

2019年度

県役員・支部役員・リーダー 研修会 アンケート結果

- | | |
|--------|--|
| 1. 日 時 | 令和元年5月18日(土) 9:30～12:00 |
| 2. 場 所 | 看護研修センター 第三研修室 |
| 3. 参加者 | 61 人 アンケート回収率 95% n=56 |
| 4. 内 容 | 講演「参議院選挙に向けた安全な活動について」
講師 日本看護連盟 常任幹事 尾形 妙子 先生
グループワーク「投票行動につなげる働きかけとは」
～スタッフにどのように伝えますか。名ゼリフは～ |

1 参加者の属性

年齢

20代	1
30代	6
40代	18
50代以上	31

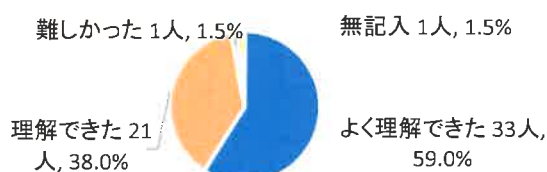
男性	3
女性	49
無記入	4

役割

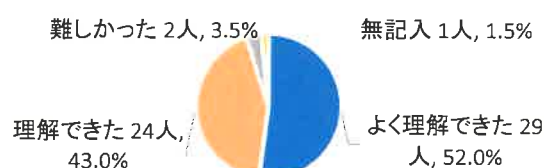
単位:人

支部長	9	1年目(1) 2年目(3)3年目(2)4年目(1) 6年目(1)7年目(1)
支部幹事長・幹事	11	1年目(4) 2年目(5)3年目(1)4年目(1)
オブザーバー	3	2年目(2)無記入(1)
リーダー	20	1年目(8) 2年目(6)3年目(5)6年目(1)
その他	13	サブリーダー(4)

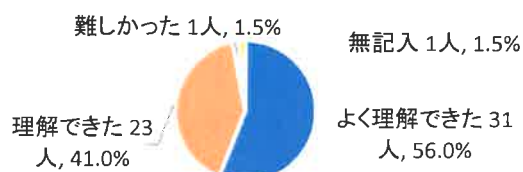
2 看護連盟の役割、意義について理解できましたか。



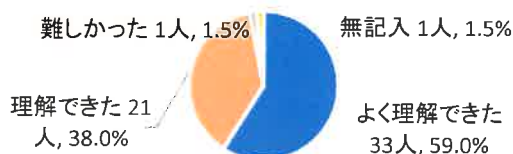
3 政治活動と選挙活動の違いは理解できましたか。



4 参議院選挙の仕組み、投票方法は理解できましたか。



5 支部役員・リーダーとしての役割について理解できましたか。



6 投票行動に繋げるための活動についてお聞かせください。

1) 今後の活動で誰にどのような方法で行いますか。

- ・期日前投票の方法を知らせる(10人)・若い世代へ伝える(5人)
- ・リーダー、サブリーダーと情報共有する(5人)
- ・投票に行くよう伝達する(6人)・子会員への声掛け(4人)
- ・まずは自分が投票する(2人)・個人名の記載を伝える(2人)
- ・DVDの活用。・ツイッターの活用。
- ・友人、知人に直接伝える。・声掛けを多くする(9人)
- ・サブリーダーで不足する分を師長等の協力を得る。
- ・投票することのメリットを伝える。

2) あなたの施設内で投票行動を確認するための具体的な案を記入ください。

- ・期日前投票に行った人の確認(6人)
- ・チェック表で確認(4人)・正マークで確認(7人)
- ・期日前投票のポスターを貼る(9人)
- ・個別に確認。・声掛けをくりかえす。
- ・何気ないコミュニケーションで確認。
- ・名前を覚えてもらう。・休憩場所にポスターを貼る

7 本日の研修会で印象に残ったことを挙げて下さい。

- ・期日前投票の大切さ(7人)・看護の議員の必要性(5人)
- ・政治活動、選挙活動のちがひ(3人)
- ・選挙活動の決まりごとについて(2人)
- ・一票の大切さ(3人)・若い人への働きかけ工夫。
- ・一般の人にも声掛けする。
- ・投票することで自分たちの職場の環境が変わることを伝える。
- ・グループワークで具体的な方法が解った。・SNSの活用。
- ・自分が声を上げないと伝わらない。・選挙割について(3人)
- ・組合の関係もあり難しい。・中堅者と若い人へ伝える。
- ・政治に無関心でも無関係ではられない。
- ・はがきの活用、身近な人への声掛け。

8 看護連盟へのご意見、ご要望などご自由にお書き下さい。

- ・連盟の働きで自分たちの職が守られている。
- ・リーダー、サブリーダーの研修会は大切。頑張ろうと思った